

自主防瓦版

延岡市消防出初式

新春恒例の延岡市消防出初式が令和五年一月八日(日)4箇所の会場で実施されました。延岡会場は、東浜砂町妙田緑地公園において午前8時から消防本部・署、消防団第1支団から第3支団員約400名が参加し、点検長である読谷山洋司市長の点検開始宣言後、通常点検が行われました。

通常点検後、鷺島橋下流河川敷において消防団車両25台による一斉放水が行われ、多くの方から拍手が起りました。次に徒歩部隊・車両部隊の順で分列行進が行われました。



【消防団車両による一斉放水】



【徒歩部隊・車両部隊による分列行進】

中島町区防災訓練

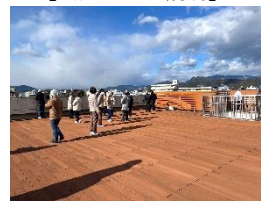
中島町区自主防災組織(牧野英治会長)は、令和四年十二月十八日(日)中島街区公園にて防災訓練を行いました。

はじめに、防災推進員から地震・津波についての説明を受けました。中島町で想定される津波浸水深が最高で1.5mと聞くと「もっと高い津波が来ると思っていた」と話す方もいましたが「津波は低くても水の勢いで大人でも立ってられない」と説明され改めて早期避難の重要性を感じました。

その後、中島児童館及び老健あたごの津波避難場所を確認しました。避難場所は屋上でしたが、ほとんどの参加者が屋上まで上がり「海が見えるので津波の状況が確認できる」「ここまで来れば安心できる」と感想を述べていました。牧野会長から「現在、中島児童館は津波避難ビルに指定されていないので、指定する方向で調整していく」と説明しました。最後に、防災推進員から「避難場所一度でも確認していると、いざという時に避難行動をしやすくなる」と説明され意義ある訓練を終了しました。



【会長による説明】



【老健あたご屋上】

2023年
1月17日
(第123号)

延岡市
自主防災組織
連絡協議会
事務局
☎22-7105

結成しました

自主防災組織率
組織数
278組織
組織率
85.92%
令和4年10月12日
現在

防災訓練は災害
時に役立ちます

旭中学校地域防災学習

旭中学校(石川優子校長)は、令和四年十二月十七日(土)同校にて防災学習を行いました。1年生は、通学路を中心に危険箇所の点検を行い、班ごとに発表しました。防災推進員から事前学習で教わったまち歩きを参考に点検を行い、通学路に潜む危険箇所等を確認することができました。

2年生は、避難所生活する上で必要な物を1段ボールを使って作成し、班ごとに発表しました。「ベッドは頭の方を高くした」「椅子は段ボールを重ねて強くした」など、工夫した点を発表しました。防災推進員から「郵便ポストや表札、観葉植物の作成は、大人では発想できない柔軟な考えです」と講評を受けました。

3年生は、宮崎県防災士NW延岡支部(高橋英俊支部長)の支援を受けながら、避難所運営ゲーム(HUG)を実施しました。地域防災学習を通じ、生徒の防災に対する理解が一層深まりました。



【防災まち歩き】



【段ボールテーブル、ベッド】



【楽しみながらHUG体験】

Topics

延岡市ホームページに「自主防災組織を考える」を掲載しています。「延岡市 自主防瓦版」で検索してみてください。

沖田2区防災訓練

沖田2区自主防災組織（柳田光一会長）は、令和四年十二月十日（土）に沖田第2街区公園にて、防災訓練を行いました。

柳田会長から「災害は、いつ起こるか分からないので、普段からの備えをしっかりとしましょう」と挨拶の後、防災推進員より台風14号における延岡市の取り組みや上流で降った雨が延岡市に到達する時系列及びハザードマップ上、沖田2区の一部が津波・洪水の浸水エリアに該当するなどの説明がありました。その後、参加者全員で水消火器を使用した初期消火訓練と煙体験ハウスをを使用して、火災発生時の避難行動を体験しました。「思ってた以上に前が見えない」「本当の火災を思うと良い機会だった」「住宅用火災警報器は有効」などの感想を述べていました。

*住宅用火災警報器は、全ての住宅に設置が義務化されています。



【多くの参加者がありました】

防災訓練等予定

防災訓練

●若年層の防災意識向上に関する取り組み日程等、1月下旬決定

●延岡市防災フェスタ
2月26日（日）
午前10時～
文化センター駐車場

☆自主防災組織
防災資機材交付式
2月17日（金）
午後 1時30分～
社会教育センター



北浦地区区長会防災講話

北浦地区区長会（松本義文会長）は、令和四年十二月十五日（木）に延岡市民協働まちづくりセンターで防災講話を行いました。

防災推進員から延岡市自主防災組織の結成状況や活動内容の説明に続き三川内小学校・北浦小学校の防災学習について紹介があり、普段から地域で協力し合う事の大切さを改めて感じる事が出来ました。最後に防災訓練及び防災講話の開催について案内を受けて終了しました。

J A 延岡女性部伊形支部防災講話

J A 延岡女性部伊形支部（甲斐支部長）は、令和四年十二月十三日（火）にまち歩きを兼ねた清掃活動の後にAコープ一ヶ岡店会議室で防災講話を行いました。

防災推進員から、ハザードマップを参考に災害リスクの確認及び災害の種類によって避難する場所が違うなどの説明を受けた後、非常用持出袋に入れるものについて活発な意見交換が行われました。

出前講座

自主防災組織の育成と拡大のための出前講座

- ・内容：自主防災組織の必要性と役割分担及び地域に合わせた防災教育や訓練等の指導（講話・ビデオ・各種訓練・防災グッズ作成等）
- ・会場：各地域（公民館など）
防災研修センター
- ・申し込み先：消防本部
警防課 警防係
TEL22-7105
FAX31-0303

宮崎県防災士出前講座

- ・内容：宮崎県内のご希望の会場に防災士を派遣し、体験学習や講演を中心に防災・減災についての講座を実施
- ・申し込み先：宮崎県防災士ネットワーク
TEL0985-55-0477
FAX0985-55-0467

市町村危機管理・消防保安主管課担当者会議

令和四年十二月二日（金）に宮崎県庁防災庁舎にて市町村危機管理・消防保安主管課担当者会議が開催されました。

宮崎県内各市町村担当者が集まり、延岡市からは、危機管理課黒木慎主任・警防係片伯主任及び濱方防災推進員が参加しました。危機管理局危機管理課より災害救助法の概要について説明があり、台風14号の際の成果と課題などの事例についても共有する事が出来ました。黒木慎主任から延岡市の災害救助法適用事例や被害状況など復興に向けた取り組みについて報告しました。

その後、片伯部主任が延岡市の自主防災組織の活動事例を紹介しました。参加者から「結成率の向上への取り組みは？」「若年層への働きかけは？」などの質問を受けました。



【警防係片伯部主任】



【危機管理課黒木慎主任】